

編 集 後 記

本校では毎年、教育実践のまとめとして『熊盲教育』を発行し、専門性の維持と継承に努め、継続した支援を行うことができるようになっています。

盲学校の教育は、準ずる教育、重複障がい教育、自立活動の分野の教育（弱視教育、点字、歩行、パソコン等）、理療科の教育、寄宿舎の教育等と多岐に渡ります。我々に求められる極めて高い専門性を全職員の一人一人が身につけ、さらに向上できるように、本校では、専門性向上研修、熊盲講座等を設定し、研鑽に努めています。

本号では、その取組の概要を報告しています。専門性向上研修における各グループの取組や熊盲講座の取組、その成果と課題、学部研修の内容、また今年度外部講師による研修の概要などについてまとめています。

また、寄宿舎研修、初任者及び5年経験者、10年経験者研修における報告、幼児児童生徒の文化的・スポーツ活動の成果等、幅広い分野の報告も収録しております。

今後、さらに専門性の高い充実した教育を目指して、実践を積み重ねていきたいと考えています。御一読いただきまして、御指導御助言をお寄せいただければ幸いに存じます。なお、昨年度の「熊盲教育第45号」に関して、お問い合わせや御助言をいただき、感謝申し上げます。

平成28年3月

教育研修部

林 淳子	中田 佳奈	弓削 俊英
切通 優子	稻富 正英	橘 寛子
上原 寛法	立山 智絵	野田 真理子
中畠 元	金繩雄一郎	山本 志保